

平成十八年二月十四日提出
質問第六八号

裏金組織「ループル委員会」に関する内閣答弁書と政府参考人（外務省欧州局長）の国会答弁
の齟齬に関する第三回質問主意書

提出者 鈴木宗男

裏金組織「ルーブル委員会」に関する内閣答弁書と政府参考人（外務省欧州局長）の国会答弁の齟齬に関する第三回質問主意書

標記案件については、平成十八年一月二十三日に第一回質問主意書を提出し、内閣から同年一月三十一日付で答弁書を受領し、同年二月一日に再質問主意書を提出し、内閣から同年二月十日付で答弁書（以下、「第二回答弁書」という。）を受領したが、大部分において実質的の回答がなされていないので、事実関係を明確にするために追加質問を行う。

一 「第二回答弁書」では、西田恒夫外務審議官、原田親仁欧州局長、松田邦紀ロシア課長（以下、「三名の外務省職員」という。）から聞き取りを行ったと答弁しているが、この聞き取りはいつ行われたか。誰が聞き取りを行ったか。聞き取りの結果は記録されているか。

二 「三名の外務省職員」は、在ソ連大使館在任中に私用車を現地通貨ルーブルで売却したという事実関係についてどう回答したか。

三 「三名の外務省職員」は、二で入手したルーブルを外貨に換金したという事実関係についてどう回答したか。

四 「三名の外務省職員」は、在ソ連大使館の総括参事官もしくは総務担当書記官からルーブルを購入した
という事実関係についてどう回答したか。

右質問する。